

新春福祉交流セミナー開催要項

【趣旨】

「一億総中流」といわれた時代も今では懐かしく、その後の日本は「失われた 20 年」・「格差社会」とも表現される経済状況が続き「貧困問題」が新たな課題として横たわっている。

6 人に 1 人の子どもが貧困状態にあり、ワーキングプアや生活保護受給者といった貧困層の裾野がさらに拡大している。そして多くの場合、貧困の状況はさらに次世代間に継承されているのが現状である。生活困難の連鎖を断つことは容易ではないが、日常生活で抱える課題が複雑化・困難化するまえに自立できることを目的として、本年 4 月より「生活困窮者自立支援法」が実施された。制度が施行されて間がなく成果を問うことは尚早ではあるが、現状では全国の市町村での取り組みにはかなりの段差がある。

一方、日雇い労働者に併せ生活保護受給者が多く住む大阪のあいりん地区（釜ヶ崎）では、人々の日常生活を支えるため多くのボランティアや各種団体が多様な支援活動を展開している。住民の生活実態を改めて認識し、展開されている支援活動のなかから「日本の社会福祉はこれでいいのか」という認識を深めたい。

記

1. 日 時：平成 28 年 1 月 9 日(土) 13:00～17:00

2. 会 場：大阪ガーデンパレス(〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-3-35)
TEL 06(6396)6211(代表)

3. 企画内容

～日本の社会福祉はこれでいいのか～

総合司会：石井 勲 (大阪ソーシャルワーカー協会)
コーディネーター：大塚保信 (大阪ソーシャルワーカー協会)

開会挨拶 岡本民夫 (NPO法人日本ソーシャルワーカー協会会長)

講演

第 1 部 「貧困の世代間継承～社会的不利益の連鎖を断つ～」

13:10～14:40 (90 分)

道中隆 (関西国際大学 教授)

質疑応答 14:40～14:55

第 2 部 「変貌する釜ヶ崎～労働の街から生活保護受給の街へ～」

15:15～16:45 (90 分)

河崎 洋充 (大阪西成市民館 館長)

質疑応答 16:45～17:00

4. 参加費 (資料代を含む) 会 員：(日本ソーシャルワーカー協会) 無料
非会員：学生 500 円 一般 1,000 円

・・・お問い合わせ：主催 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会・・・

〒160-0008 東京都新宿区三栄町 8 番地 森山ビル西館 4 階 401 号室
(Tel:03-5913-8871 Fax:03-5913-8872 E-mail:jasw@jasw.jp)

参加希望の方は、氏名、住所、Tel、Fax、所属を Fax、郵便、E-mail 等でご連絡下さい。

新春福祉交流セミナー 参加申込票

氏名	TEL FAX 男・女 E-mail	
住所	〒	
所属		JASW会員 大阪SW会員 非会員(一般・学生)

上記申込票に所定の事項をご記入の上、**FAX 送信**をお願い申し上げます。(郵便、E-mail も可)

締切日： 2016年1月4日 (月)

FAX ; 03-5913-8872

E-mail jasw@jasw.jp